

産業カウンセリング I	単位数	履修方法	配当年次
	1	S	2年以上
科目コード	FG3680	担当教員	末富 美貴ほか

■スクーリングで学んでほしいこと

産業カウンセラーは何故「産業」と付くのか。専門的援助活動として始まった産業カウンセラーの歴史を学び、現在のカウンセリング全般にどのように発展していったかを理解してほしい。そのうえで、自分が援助者をして産業界でどのような形で活動できるかを考え、実行していくべき姿を明確にしていく。

■到達目標

- 1) 産業カウンセラーの3つの活動をイメージし、説明できる。
- 2) 職場のメンタルヘルスの概要を説明できる。
- 3) 産業カウンセラーとして自分が活動するイメージが具体的にできる。

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	産業カウンセラーとは①	産業カウンセリングの歴史
2	産業カウンセラーとは②	産業カウンセリングの活動
3	産業カウンセラーとは③	産業カウンセリングの役割
4	産業カウンセラーとは④	産業カウンセリングの倫理
5	職場のメンタルヘルス①	ストレスとは何か
6	職場のメンタルヘルス②	予防から職場復帰までの支援
7	職場のメンタルヘルス③	守秘義務、プライバシー保護
8	質疑応答	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。途中、グループワークを行い理解を深めていただきます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加態度 20% + スクーリング試験 80% (指定テキスト・配付物・自筆ノート持込可)

■スクーリング時の教科書

日本産業カウンセラー協会編『産業カウンセリング (産業カウンセラー養成講座テキスト)』日本産業カウンセラー協会、2013年 第1章 第10章

■履修登録条件

この科目は、「カウンセリングⅠ」をすでに履修登録している方、または同時に履修登録する方のみ履修登録が可能です。

■スクーリング事前学習

テキスト第1章 産業カウンセラーの役割と活動 p. 1～p. 26

テキスト第10章 職場のメンタルヘルスケア p. 229～p. 257 を一読してくること。

※「カウンセリングⅠ」スクーリングを受講していることが望ましい。

■スクーリング事後学習

産業カウンセラーの役割と活動について理解し、自分の職場等におけるメンタルヘルスについて考えてください。